

市道幹線Ⅱ-11号線（本町通り）無電柱化整備事業

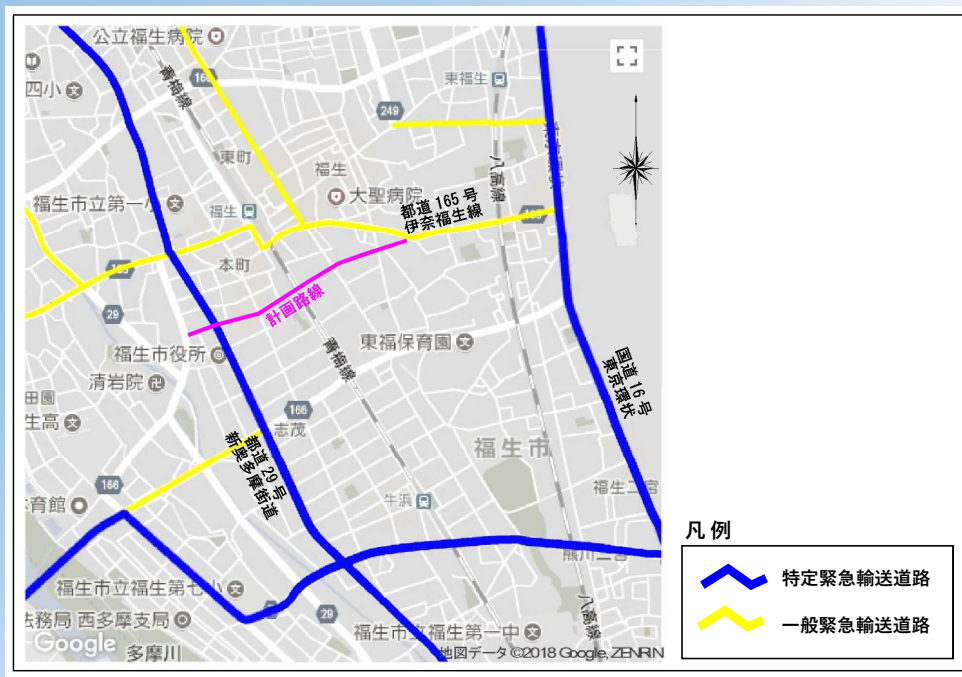
事業概要

～安全・安心な通りへ～

福生市 都市建設部 道路下水道課 道路グループ

本町通りを無電柱化します

市道幹線Ⅱ-11号線（本町通り）無電柱化整備事業は、緊急輸送道路である一般都道伊奈福生線（第165号）及び新奥多摩街道と、防災拠点である市役所を結ぶ本町通りを無電柱化することにより、災害時の電柱倒壊による災害支援物資等輸送路の閉塞解消と歩行者及び自転車の路側帯通行の安全性の向上を図ります。



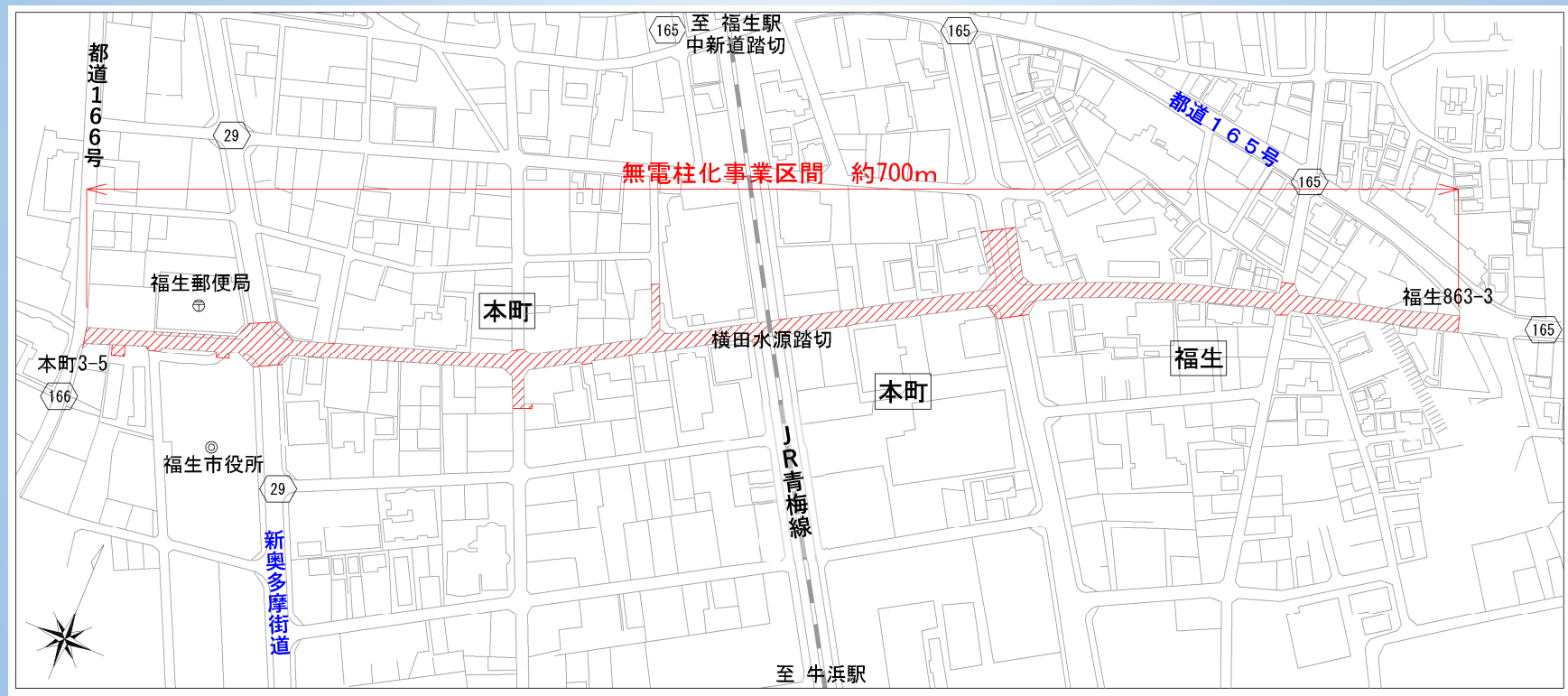
事業概要

対象路線：市道幹線Ⅱ-11号線（本町通り）

対象範囲：福生市本町3-5から福生市福生863-3まで

道路延長：約700m

道路幅員：8.0m（2車線 歩道なし）



『無電柱化』とは・・・

『無電柱化』とは、電線類を地中に埋設するなどして、道路から電柱や電線類をなくすことです。

『無電柱化』は次の3つの目的で整備を行います。

『無電柱化』の目的

■防災機能の強化

■歩行空間の改善

■景観の向上

■防災機能の強化

災害時に電柱の倒壊による道路閉塞を防ぐとともに電線類の被災を軽減し、電気や電話などのライフラインの安定供給を確保します。



沖縄県宮古島市



千葉県香取市

【出典】国土交通省HP

■ 歩行空間の改善

道路内の電柱をなくし、高齢者や障がい者も移動しやすい歩行空間に改善します。



沖縄県沖縄市



鹿児島県鹿児島市

【出典】国土交通省HP

■ 景観の向上

視線をさえぎる電柱や電線をなくし、都市景観の向上を図ります。



静岡県富士宮市



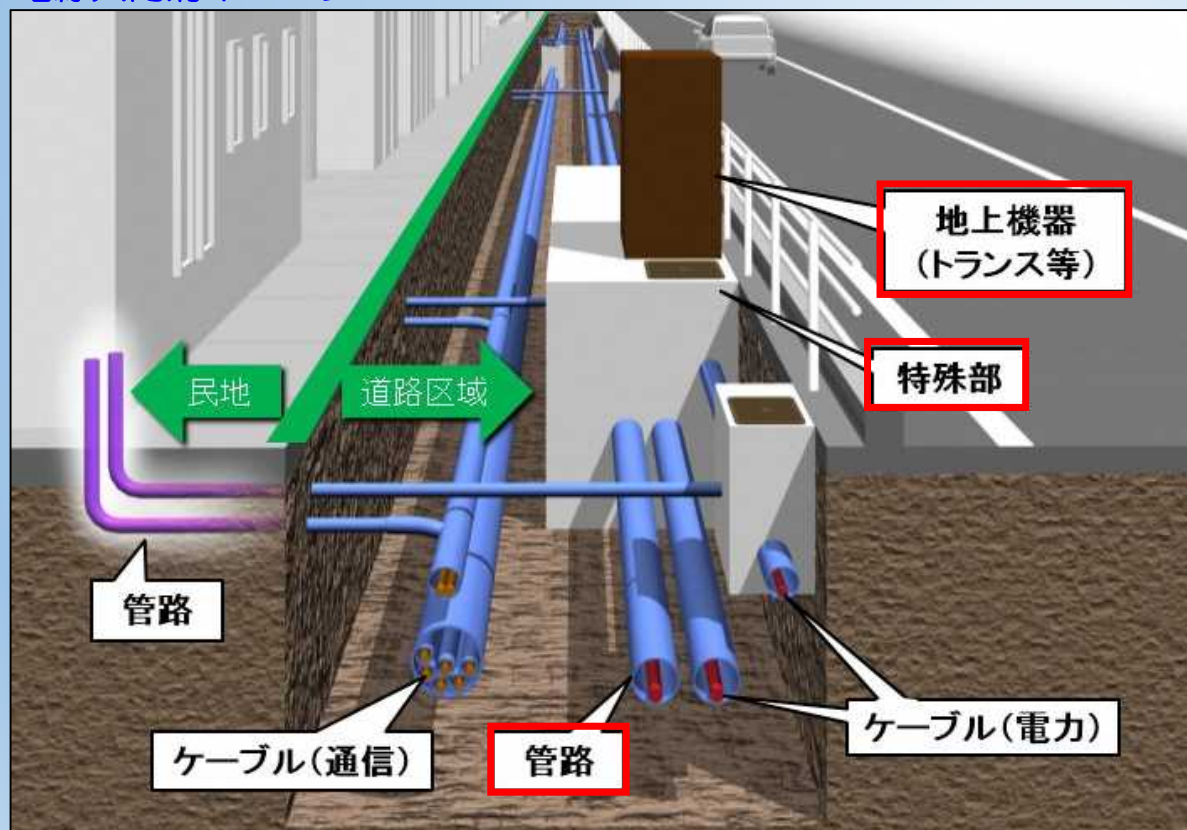
山梨県富士吉田市

【出典】国土交通省HP

無電柱化の整備方法（電線共同溝方式）

道路下に管路やコンクリートボックスで電線の収容空間を確保し、電柱に架かる電力線・通信線を地中に埋設して、電柱をなくします。

電線共同溝イメージ



【出典】国土交通省HP

【管路】

合成樹脂等の管路で中にケーブルを敷設し、特殊部同士を接続するための設備

【特殊部】

コンクリート製の箱型構造でケーブルの接続や分岐を行う機器を収容し管理するための設備

【地上機器】

電力変圧器（トランス）や開閉器、ケーブルテレビの増幅器等を収容する機器で地上に設置される設備

地上機器の大きさ



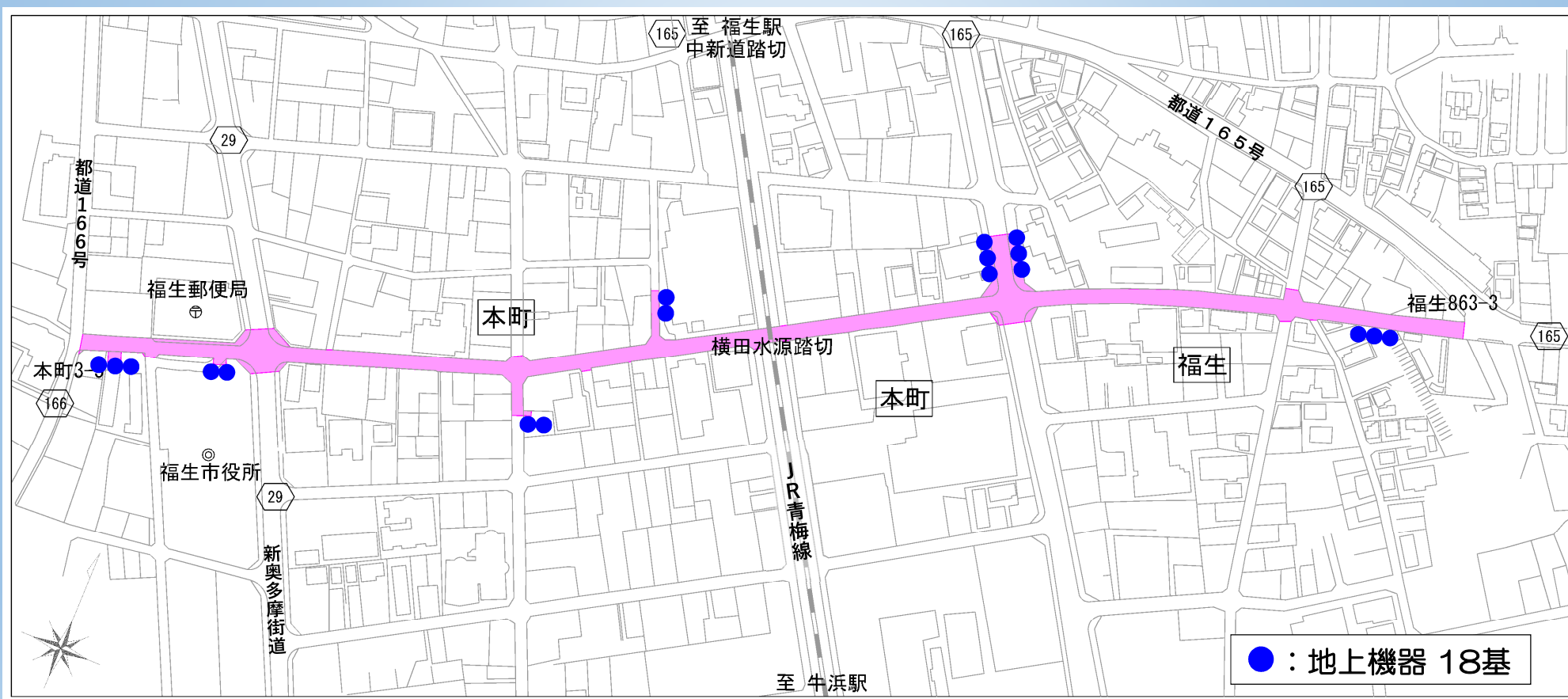
地上機器寸法



地上機器の大きさ対比

地上機器設置予定箇所

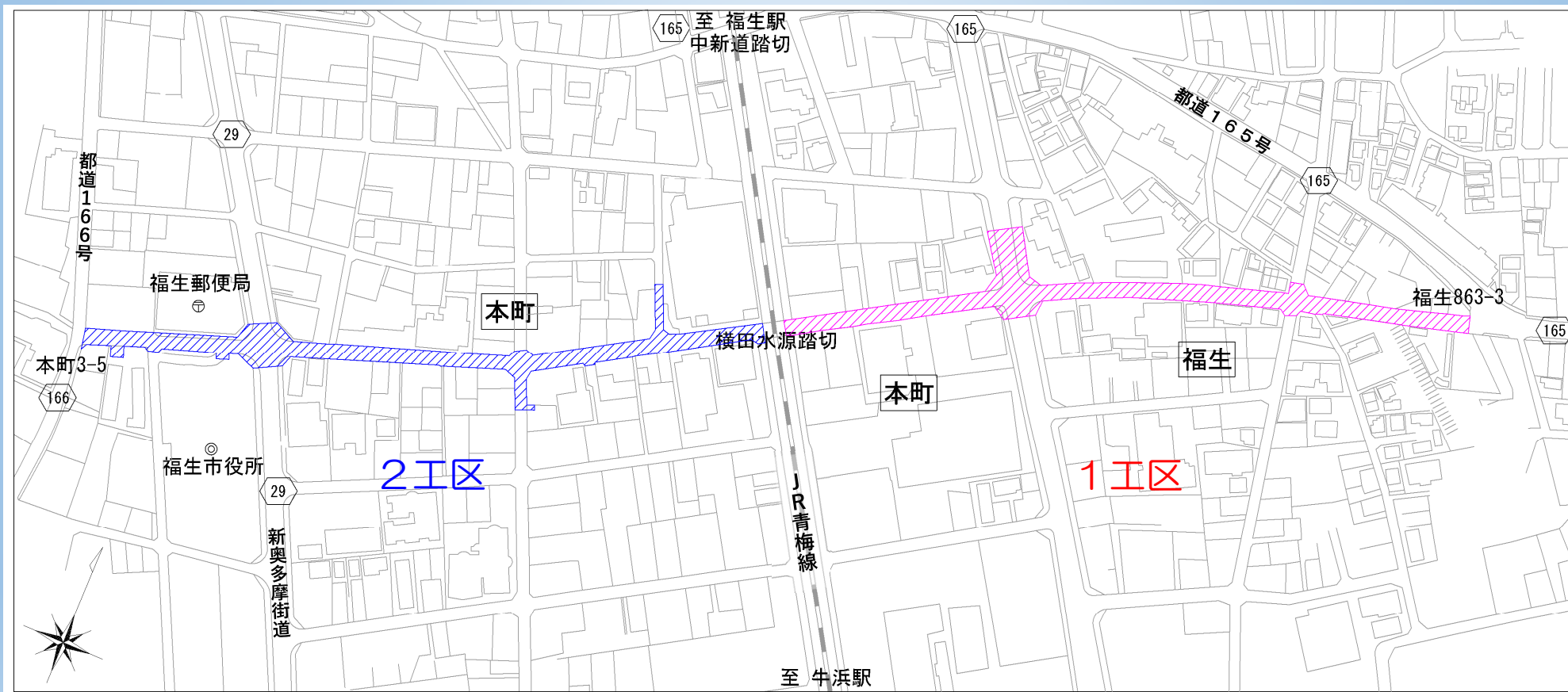
地上機器は通常では歩道上に設置されるものですが、本町通りは歩道がありませんので、沿道の公用地や脇道等に設置を予定しています。



工事工区について

1工区：JR青梅線横田水源踏切～一般都道伊奈福生線（第165号）との交差点

2工区：一般都道瑞穂あきる野八王子線（第166号）との交差点～JR青梅線横田水源踏切



無電柱化工事の流れ

(3年)

1 設計・手続き



2年

2 電線共同溝の支障となるガス・水道などの移設工事



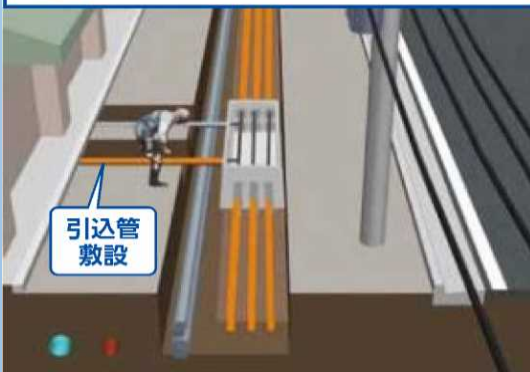
2年

3 電線共同溝本体工事



3年半

4 ケーブルの入線と引込管工事



2年

5 電線・電柱の撤去



6 舗装復旧工事【完成】



【出典】東京都HP

無電柱化工事スケジュール

工事スケジュールは1・2工区とも令和2年度（2020年度）に支障移設から開始し、令和9年度（2027年度）完成を目指します。

工事スケジュール 工事年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
1工区 【JR青梅線横田水源踏切 ～一般都道伊奈福生線 （第165号）との交差点】	②			③		④・⑤		⑥
2工区 【一般都道瑞穂あぎる野八王子線 （第166号）との交差点 ～JR青梅線横田水源踏切】	②		③	④・⑤		⑥		

※ 表中番号は前ページ『無電柱化工事の流れ』の番号に該当する